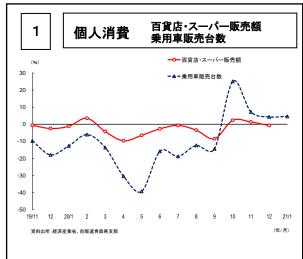
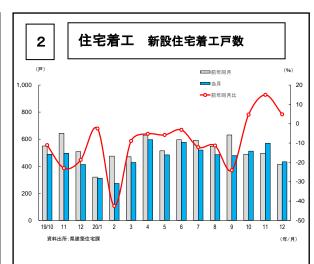
青森県経済の概況

2021年2月号

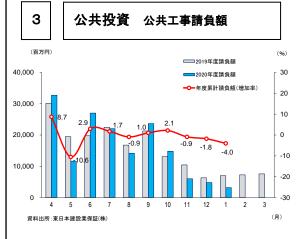
新型コロナの影響から厳しい状況にあるが、緩やかに持ち直しつつある



- 12 月の**百貨店・スーパー販売額**は、前月比 0.7% 減と、3 ヵ月ぶりマイナス。百貨店、同 10.5%減、 スーパー、同 1.6%増
- ・1月の乗用車販売台数は、前年同月比 4.6%増と、 4ヵ月連続プラス。普通車、同 16.6%増、小型車、 同 3.9%減、軽乗用車、同 3.7%増



- ・12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 4.8%増と、3カ月連続プラス。持家、同 7.3%減、貸家、同 53.3%増、分譲、同 10.0%減
 ・持家は青森市、八戸市、五所川原市などで減少、
- ・持家は青森市、八戸市、五所川原市などで減少、 貸家は青森市、弘前市、三沢市などで増加、 分譲は弘前市、十和田市などで増加、青森市、 五所川原市などで減少

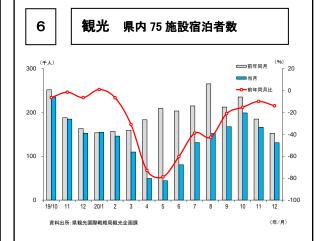


- ・1 月の公共工事請負額は、前年同月比 54.8%減の 31 億 68 百万円。全ての発注主体で減少
- ・2020 年度の累計請負額は、前年比 4.0%減の 1,599 億 97 百万円

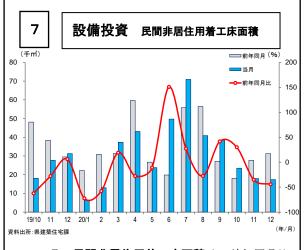
- ・1月の**県外販売額**は、前年同月比 12.4%増の 112億30百万円
- ・県外出荷量は、同24.7%増、3万7,305トン
- 消費地市場価格は、同12.4%低下、305円/kg。 果実全体の入荷量が多い中、本県産のりんごは食味が良好で引き合いがあり、価格は、前年比では 大幅な安値だったものの、平年並みとなった



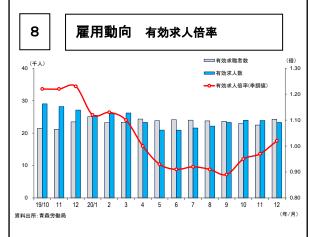
・**鉱工業生産指数**は、前月比 6.5%低下の 96.7 と 2 ヵ月連続マイナス。電子部品・デバイスなどが上 昇に寄与した一方、化学、金属製品、生産用機械、 輸送機械などの低下が全体を押し下げた



- ·12月の**県内75施設宿泊者数**は、前年同月比14.1%
- 減の 13 万 868 人。11 ヵ月連続マイナス ・青森市、同 3.5%減、弘前市、同 29.6%減、八戸 市、同 15.0%減、むつ市、同 15.3%減



・12 月の民間非居住用着工床面積は、前年同月比 44.4%減、1万7,386 ㎡。2ヵ月連続マイナス。 農林水産、卸・小売、運輸・通信が増加した一方、 鉱・建設、製造、医療・福祉、教育・学習が減少 した結果、前年を下回った



- ·12 月の有効求人倍率は、前月比 0.05 ポイント上 昇の 1.02 倍。8 ヵ月ぶりに 1 倍を回復した
- ·有効求人数は、前年同月比 14.1%減の 2 万 3,274
- ·有効求職者数は、前年同月比 3.4%増、2 万 4,251

消費者物価指数 12 月、101.6 前月比 0.3%下落、前年同月比 1.3%下落

企

1月、倒產件数2件、負債総額5,100万円、前年比3件減、5億4,600万円減 動 向 12月、県内金融機関残高 預金 92ヵ月連続プラス 貸出金 10ヵ月連続プラス

◎2020 年 10~12 月期の県内企業業況調査結果

業況 BSI 5 期ぶり上昇も、低水準続く(前期比 24.5 ポイント低下の△21.8 と 5 期ぶり上昇) (青森銀行経済トピックス No.465 より)